

Supported by MUFG

第5弾

夏休み

関西フィル 第10回親子定期演奏会

自由研究

は、これで決まり!!

研究ポイント

- ✓ 国の違いを音楽で感じてみよう
- ✓ 好きな楽器を見つけてみよう
- ✓ 指揮者ってどんな仕事!?

PROGRAM

シュトラウスⅡ: オーストリア

ポルカ「観光列車」op.281

ドビュッシー(ビュッセル編): フランス

「小組曲」より“バレエ”

ビゼー: フランス/スペイン

歌劇「カルメン」より“間奏曲”

モンティ: イタリア／ハンガリー

チャルダーシュ

エルガー: イギリス

「エニグマ変奏曲」より“ニムロッド”

ドヴォルザーク: チェコ

交響曲 第8番 第4楽章

アンダーソン: アメリカ

シンコペイテッド・クロック

ピアソラ: アルゼンチン

オブリヴィオン

朝鮮民謡: 韓国

アリラン

外山雄三: 日本

管弦楽のためのラブソディ ほか

音楽でたどる万国博覧会

かんさい
かんげんがくたん

【管弦楽】
関西フィルハーモニー管弦楽団

【司会】空井仁美

そらいひとみ

【指揮】
藤岡幸夫

自由研究にそのまま使える

**“研究シート”
プレゼント!**

2024 **8/4** (日) **14:00** 開演 (13:00開場)
全席指定 4,000円 (税込)

ザ・シンフォニーホール

主催：公益財団法人 関西フィルハーモニー管弦楽団 / ザ・シンフォニーホール

プレイ
ガイド

■ 関西フィルハーモニー管弦楽団 06-6115-9911 Webチケット <https://yyk1.ka-ruku.com/kansaisaiphil-s/>
 ■ e+（イープラス） <https://eplus.jp/symphonyhall/>（パソコン・携帯）
 ■ ローションチケット <https://l-tike.com/symphonyhall/> [Lコード: 53778]
 ■ チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/symphonyhall/> [Pコード: 265-202]

ご予約・お問合せ
 ザ・シンフォニーホール 06-6441-1111

ご予約・お問合せ

ザ・シンフォニー チケットセンター

06-6453-2333 (火曜定休) <https://www.symphonymhall.jp>

*4歳以上入場可能 *やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。*公演中止・延期の場合を除いて、チケット代金の払い戻しは承りません。予めご了承ください。

関西フィル
第10回親子定期演奏会

第5弾 夏休み
自由研究
は、これで決まり!!

1851年からスタートした「万国博覧会」ですが、日本政府として初の公式参加は1873年のウィーンでの開催からでした。その後ロンドン、パリ、フィラデルフィアなどの欧米各国での開催が続き、アジアで初めて開催されたのが1970年の大阪万博でした。アメリカ館の「月の石」を見るために長蛇の列ができたのは今や懐かしい思い出になりました。その大阪で来年、再び「万国博覧会」が開催されます。

今回の「親子定期演奏会」はオーケストラの音楽で世界各国を旅します!ヨーロッパからスタートし中東、アメリカ、そしてアジア(日本が最後)を音楽で巡ります!各国の個性あふれる音楽から、「風」、「街の香り」、「土の匂い」を感じる旅に関西フィルと出発進行!

ふじおかさちお

藤岡幸夫 (関西フィルハーモニー管弦楽団 首席指揮者)

日本指揮者界の重鎮であった渡邊暁雄最後の愛弟子。サー・ゲオルグ・ショルティのアシスタントを務める。英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。1992年最も才能あるEU加盟国の若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を特例で受賞。1994年ロンドン「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー以降、数多くの海外オーケストラに客演。オペラでもスペイン国立オヴィエド歌劇場でのプリテン「ねじの回転」やR.シュトラウス「ナクソス島のアリアドネ」で脚光を浴びた。首席指揮者として毎年40公演以上を共演し2024年に25年目のシーズンを迎えた関西フィルとの一体感溢れる演奏は常に高い評価を得、2019年の首席客演指揮者就任直後から展開している東京シティ・フィルとの特徴ある活動は毎回大きな注目を集めている。英シャンドスからBBCフィルとのCDを8枚、ALM RECORDSから関西フィルとのシベリウス交響曲全集をリリース。著書『音楽はお好きですか?』『続・音楽はお好きですか?』を敬文舎から刊行。テレビ、ラジオへの出演も多く、番組の立ち上げに参画し指揮・司会として関西フィルと共に出演中のBSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜朝8:30)は2023年10月で10年目に突入、放送500回に迫る人気番組。2002年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。

公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>



© SHIN YAMAGISHI

かんさい

関西フィルハーモニー管弦楽団 (管弦楽)

かんげんがくだん

1970年に発足した関西を代表するオーケストラ。2018年公益財団法人化。2020年楽団創立50周年。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイが2011年より音楽監督を務めており、首席指揮者の藤岡幸夫、首席客演指揮者の鈴木優人と共に、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開している。故飯守泰次郎(2023年8月没)は2001年より常任指揮者、2011年より桂冠名誉指揮者を務めた。BSテレ東『エンター・ザ・ミュージック』に藤岡幸夫と共に出演中。2015年には、楽団初のヨーロッパツアーを開催。2023年10月にも、ベルギー・フランス・ドイツの3カ国3都市を巡る2度目のヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。2021年度・2022年度音楽クリティック・クラブ賞本賞受賞。



© s.yamamoto

オフィシャル・ホームページ <https://www.kansaiphil.jp/>

そらいひとみ

空井仁美 (司会)

大阪芸術大学演奏学科ピアノコース卒業。卒業後はイベント事務所に所属し、各種ステージイベントでMC経験を積む。2018年に仕事の幅を広げたいと考えフリーアナウンサーとして独立。自身がクラシック音楽出身であることから、クラシックコンサートの司会や、ゲレンデラジオDJなど音楽に携わる仕事をメインとして活動するようになる。近年ではトークショーMC、式典司会、企業の公演・セミナーなど幅広い場所で活躍している。



世界が進む チカラになる。

MUFGは、金融機能を活かした環境・社会課題の解決に真摯に取り組み、持続的な事業成長と企業価値向上の実現を目指します。

全てのステークホルダーが次へ、前へと進むために全力を尽くすこと。

これが未来に向けて変わらない

MUFGの存在意義です。

三菱UFJフィナンシャル・グループ

世界が進むチカラになる。

